



ユーザーガイド

© Copyright 2016 HP Development Company, L.P.

Microsoft および Windows は米国またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねますのでご了承ください。

#### **製品についての注意事項**

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いの製品では使用できない場合があります。最新のユーザーガイドについては、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして【製品の検索】を選択し、画面の説明に沿って操作します。

改訂第 1 版：2016 年 3 月






初版：2016 年 1 月

製品番号：851545-292

## このガイドについて

このガイドでは、モニターの特長、モニターの設置方法、および技術仕様について説明します。

---

-  **警告！** 回避しなければ死亡または重傷に至る**可能性のある危険な状況**を示します。
  -  **注意：** 回避しなければ軽度または中度の傷害に至る**可能性のある危険な状況**を示します。
  -  **重要：** 重要と考えられるものの、危険性に関わるとは見なされない情報を示します（モニターの損傷に関する記載など）。この注意事項は、説明に沿って正しく操作しなければ、データの損失やハードウェアまたはソフトウェアの破損を引き起こす可能性があることをユーザーに警告します。また、概念を説明したり、タスクを完了したりするための重要な情報を示します。
  -  **注記：** 本文の重要なポイントを強調または補足する追加情報を示します。
  -  **ヒント：** タスクを完了させるために役立つヒントを示します。
-



# 目次

<b>1 お使いになる前に</b> .....	<b>1</b>
安全に関する重要な情報 .....	1
製品の特長および各部 .....	2
特長 .....	2
オプション製品（別売） .....	3
背面の各部 .....	3
オンスクリーンディスプレイ（OSD）パネル ボタン コントロール .....	4
モニターの設置 .....	5
別売のスタンドの取り付け .....	5
別売のアーム マウント用ブラケットの取り付け（一部のモデルのみ） .....	7
ケーブルの接続 .....	9
12V 電源供給機能付き USB ポートを持つリテール システム コンピューターへのタッチ モニターの接続 .....	9
12V 電源供給機能付き USB ポートを持つリテール システム コンピューターへのタッチ非対応モニターの接続 .....	10
12V 電源供給機能付き USB ポートを持たないリテール システム コンピューターへのタッチ モニターの接続 .....	11
12V 電源供給機能付き USB ポートを持たないリテール システム コンピューターへのタッチ非対応モニターの接続 .....	12
構成オプション .....	13
タッチ スクリーン用ドライバーのインストール .....	14
モニターの電源投入 .....	14
セキュリティ ロック ケーブルの取り付け .....	15
<b>2 モニターの使用</b> .....	<b>16</b>
ソフトウェアおよびユーティリティ .....	16
設定情報ファイル .....	16
Image Color Matching ファイル .....	16
.inf および.icm ファイルのインストール .....	16
オプティカル ディスクからのインストール .....	16
Web サイトからのダウンロード .....	17
オンスクリーン ディスプレイ（OSD）メニューの使用 .....	17
機能ボタンの割り当て .....	18
自動スリープモードの使用 .....	19

<b>3 サポートおよびトラブルシューティング .....</b>	<b>20</b>
一般的なトラブルの解決方法 .....	20
タッチスクリーンのヒントおよびトラブルシューティング .....	21
タッチスクリーンのヒント .....	21
タッチスクリーンのトラブルシューティング .....	21
ボタンのロックアウト .....	22
製品サポート .....	22
お問い合わせになる前に .....	22
シリアル番号と製品番号の位置 .....	23
<b>4 モニターの保守 .....</b>	<b>24</b>
保守に関するガイドライン .....	24
モニターの清掃 .....	24
モニターの運搬 .....	24
<b>付録 A 技術仕様 .....</b>	<b>25</b>
10.1 インチ（対角長 25.7 cm）モデル .....	25
14 インチ（対角長 35.6 cm）モデル .....	26
15.6 インチ（対角長 39.6 cm）モデル .....	27
別売の外部電源アダプター .....	27
プリセットディスプレイ解像度 .....	28
10.1 インチ（対角長 25.7 cm）モデル .....	28
14 インチ（対角長 35.6 cm）モデルおよび 15.6 インチ（対角長 39.6 cm）モデル .....	28
ユーザーモードの使用 .....	29
省電力機能 .....	29
<b>付録 B ユーザーサポート .....</b>	<b>30</b>
サポートされている支援技術 .....	30
HP のサポート窓口へのお問い合わせ .....	30

# 1 お使いになる前に

## 安全に関する重要な情報

外部電源アダプターおよびコードがモニターに付属している場合があります。この製品を日本国内で使用する場合は、製品に付属している電源コードのみをお使いください。モニターに接続する適切な電源コードについては詳しくは、『Product Notices』（製品に関するご注意）を参照してください。このドキュメントは、オプティカルディスクまたはドキュメントキットに収録されています。

**⚠ 警告！** 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

- 電源コードは常に、装置の近くの手が届きやすい場所にある電源コンセントに差し込んでください。
- コンピューターへの外部電源の供給を完全に遮断するには、電源を切った後、電源コンセントから電源コードのプラグを抜いてください。
- 電源コードに3ピンのアタッチメントプラグがある場合は、コードを3ピンのアース（接地）された電源コンセントに接続してください。必ず電源コードのアース端子を使用してアースしてください。アース端子は重要な安全機能です。
- 安全のために、電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っ掛けたりしないように配線してください。


操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をするときの姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しており、さらに、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。このガイドは、HPのWebサイト、<http://www.hp.com/ergo/>（英語サイト）から[日本語]を選択することで表示できます。

**📄 重要：**モニターおよびコンピューターの損傷を防ぐために、コンピューターおよび周辺装置（モニター、プリンター、スキャナーなど）のすべての電源コードをマルチソケットや無停電電源装置（UPS）などのサージ防止機能のあるサージ保安器に接続してください。マルチソケットの種類によっては、サージに対応していない場合があります。サージ防止機能のあるマルチソケットを使用することをおすすめします。

お使いのHP LCD モニターは、十分な大きさがあり丈夫で安定しているモニター設置用の台などに設置してください。

**⚠ 警告！** 化粧だんす、本棚、棚、机、スピーカー、チェスト、またはカートなどの上にLCDモニターを不用意に置いた場合、LCDモニターが倒れて怪我をするおそれがあります。

- LCDモニターに接続するすべてのコードおよびケーブルについて、抜けたり、引っかかったり、人がつまずいたりしないように注意する必要があります。
- 電源コンセントに接続する機器の定格電流の合計がコンセントの許容電流を、またコードに接続する機器の定格電流の合計がコードの許容電流を超えないようにしてください。各機器の定格電流（AMPS または A）は本体に貼付された電源のラベルに記載されています。
- モニターは、手が届きやすい場所にある電源コンセントの近くに設置します。電源コードを電源コンセントから外すときは、必ずプラグをしっかりと持って抜きます。コードを引っばって抜かないでください。
- モニターを落としたり、不安定な台の上に置いたりしないでください。

 **注記**：この製品は、エンターテインメント目的に適しています。モニターを設置するときは、近くにある光源やその他の周辺光が原因で画面の乱反射が起きることのないよう、照明を調節した環境に設置するようにしてください。


---

## 製品の特長および各部

### 特長

このモニターの特長は以下のとおりです。

- 1280×800 以下の解像度をサポートする、10.1 インチ（対角長 25.7 cm）のタッチモニター。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です
- 1366×768 以下の解像度をサポートする、14 インチ（対角長 35.6 cm）のタッチモニターまたはタッチ非対応モニター。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です
- 1366×768 以下の解像度をサポートする、15.6 インチ（対角長 39.6 cm）のタッチモニター。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です
- さまざまな角度から鮮明に見ることができる画面表示
- 5 点投影型静電容量方式タッチ（タッチ対応モデルの場合）
- 45 W 外部電源供給装置（HP から入手可能）
- VESA 準拠の 100 mm×100 mm の取り付け穴のサポート
- DC 電源入力
- DisplayPort ビデオ入力信号
- USB Type-B アップストリームポート（タッチ対応モデルの場合）
- プラグアンドプレイ機能（オペレーティングシステムでサポートされる場合）
- 別売のセキュリティロックケーブル用のスロットをモニターの背面に装備
- 簡単な設定で画面の最適化を可能にする、オンスクリーンディスプレイ（OSD）による画面調節機能（複数の言語に対応）
- モニターの設定を調整して、盗難防止機能を有効にする[HP Display Assistant]（モニターに付属のディスクに収録されているか、<http://www.hp.com/jp/support/> から入手できる『HP Display Assistant ユーザーガイド』を参照してください）
- モニタードライバーおよび製品の説明書が収録された『Software and Documentation』（ソフトウェアおよびドキュメンテーション）ディスク
- 低消費電力の環境要件に準拠した省電力機能

 **注記**：安全情報および規定に関する情報については、『Product Notices』（製品に関するご注意）を参照してください。このドキュメントは、オプティカルディスクまたはドキュメントキットに収録されています。最新版のガイド等を確認するには、HP プログラムおよびドライバーの最新バージョンをダウンロードするための HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスしてください。HP の Web サイトでは、更新が使用可能になったときに自動的に通知を受け取るように登録することもできます。

---



## オプション製品（別売）

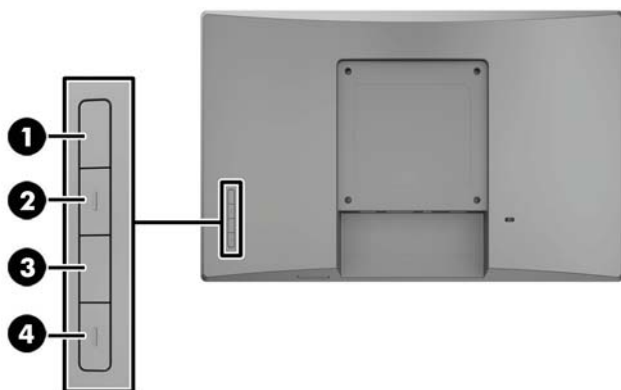
- 10.1 インチ（対角長 25.7 cm）タッチ モニターおよび 14 インチ（対角長 35.6 cm）タッチまたはタッチ非対応モニターで使用するための HP モニター スタンド
- 15.6 インチ（対角長 39.6 cm）タッチ モニターで使用するための HP コンパクト スタンド
- HP アーム マウント用ブラケットおよび 700 mm ケーブルキット（700 mm DisplayPort ケーブル、700 mm USB/電源「Y」ケーブル、および 700 mm USB 電源ケーブルが付属）。10.1 インチ（対角長 25.7 cm）タッチ モニターおよび 14 インチ（対角長 35.6 cm）タッチまたはタッチ非対応モニターを、リテールシステム コンピューターのカスタマー ディスプレイとして取り付けるために使用します
- HP 300 cm DisplayPort ケーブルキット
- HP 300 cm DisplayPort ケーブルおよび USB/電源「Y」ケーブルキット（10.1 インチ（対角長 25.7 cm）、14 インチ（対角長 35.6 cm）、および 15.6 インチ（対角長 39.6 cm）タッチ モニター用）
- HP 300 cm DisplayPort ケーブルおよび USB 電源ケーブルキット（14 インチ（対角長 35.6 cm）タッチ非対応モニター用）
- HP 300 cm DisplayPort ケーブルおよび USB B-A ケーブルキット（10.1 インチ（対角長 25.7 cm）、14 インチ（対角長 35.6 cm）、および 15.6 インチ（対角長 39.6 cm）タッチ モニター用）
- HP 45 W 電源アダプター

## 背面の各部




名称	機能
(1) USB 2.0 Type-B アップストリーム ポート (タッチ モニターのみ)	USB ケーブルをコンピューターからモニターに接続します (タッチ機能に必要)
(2) DisplayPort	DisplayPort ケーブルをモニターからコンピューターに接続します
(3) DC 電源コードコネクタ	電源ケーブルをコンピューターの 12V 電源供給機能付き USB ポートまたは外部電源供給装置からモニターに接続します
(4) Mini USB ポート	このポートは HP のサポート担当者がモニターのファームウェアを更新する場合にのみ使用します

## オンスクリーンディスプレイ (OSD) パネル ボタン コントロール



名称	機能
(1)      メニュー ボタン	オンスクリーンディスプレイ (OSD) の表示/非表示を切り替えます <b>注記:</b> メニュー ボタンおよび機能ボタンを有効にするには、これらのボタンのどれかを押します。ボタンを押すと、ボタンのラベルが画面に表示されます
(2) ~ (4) 機能ボタン	OSD を操作するとき 사용합니다。OSD を開くと、それぞれのボタンの操作に関するインジケータが画面上に表示されます <b>注記:</b> OSD メニューの機能ボタンを再設定して、頻繁に使用する操作をすばやく選択できます。詳しくは、 <a href="#">18 ページの機能ボタンの割り当て</a> を参照してください

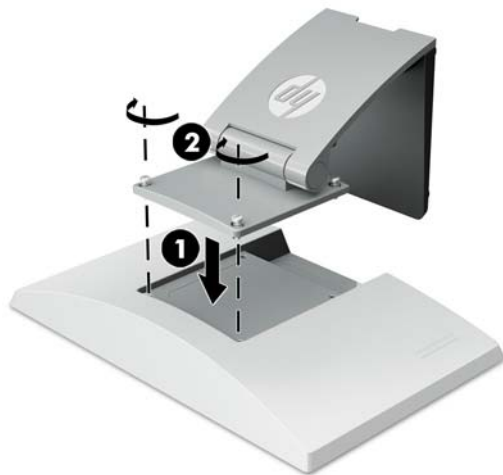
 **注記:** OSD メニューのシミュレーションを、HP のカスタマーセルフリペアプログラムのサービスメディアライブラリー (HP Customer Self Repair Services Media Library、<http://www.hp.com/go/sml/>、英語サイト) から見ることもできます。お使いのモニターのモデルを選択し、[On Screen Display (OSD) simulator]を選択してください。

# モニターの設置

## 別売のスタンドの取り付け

HP リテールスタンドは別売です。スタンドを取り付けるには、以下の操作を行います。

1. モニターの前面を下向きにして、柔らかくて清潔な布を敷いた、安定した平らな場所に置きます。
2. スタンドのマウントプレートをモニターの背面に置き (1)、2つのネジをマウントプレートの上  
部に取り付けます (2)。



3. スタンドを後方に傾けて、マウントプレートの底面にアクセスできるようにします。



4. 2つのネジをマウントプレートの底面に取り付けて、スタンドをモニターに固定します。



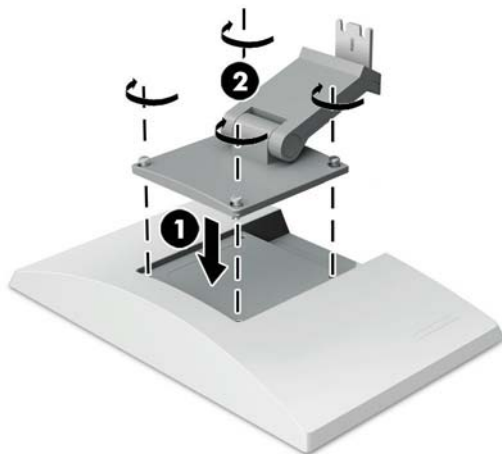
5. 取り付けしたスタンドにケーブルを配線するには、配線カバーをスタンドから取り外します (1)。ケーブルをスタンドの下に向かって配線し、台座の中央部分の穴に通して台座の下側から引き出します (2)。ケーブル配線カバーをスタンドに取り付けて、ケーブルを保護します (3)。



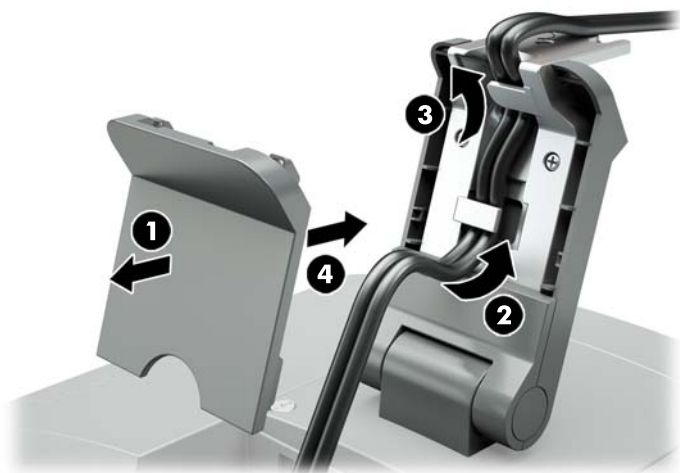
## 別売のアーム マウント用ブラケットの取り付け（一部のモデルのみ）

別売の HP アーム マウント用ブラケットは、10.1 インチ（対角長 25.7 cm）または 14 インチ（対角長 35.6 cm）モデルのモニターをリテールシステムコンピューターの底面に取り付け、カスタマーディスプレイとして使用するためのものです。アーム マウント用ブラケットを取り付けるには、以下の操作を行います。

1. モニターの前面を下向きにして、柔らかくて清潔な布を敷いた、安定した平らな場所に置きます。
2. アーム マウントプレートをモニターの背面に置き（1）、アーム マウント用ブラケットに付属の 4 つのネジでアームをモニターに固定します（2）。

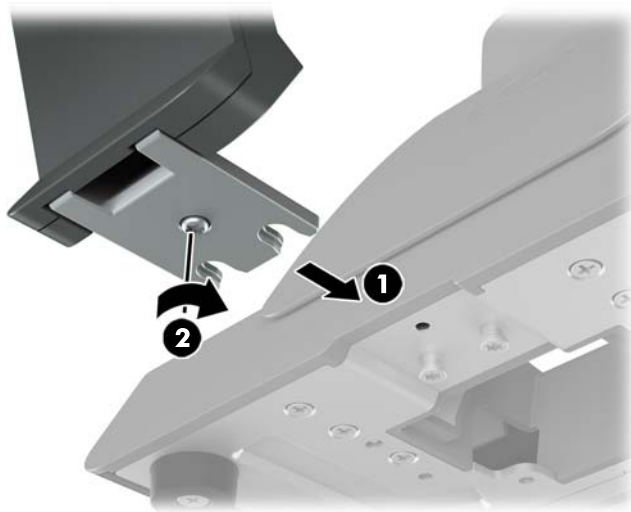


3. アーム マウント用ブラケット上でケーブルを配線するには、配線カバーをアームの前面から取り外し（1）、ケーブルをモニター背面の I/O コネクタに取り付けます。ケーブルをアーム中央のケーブル固定器具に通してから（2）、後部の固定器具に通し（3）、配線カバーをアームに取り付けてケーブルを保護します（4）。

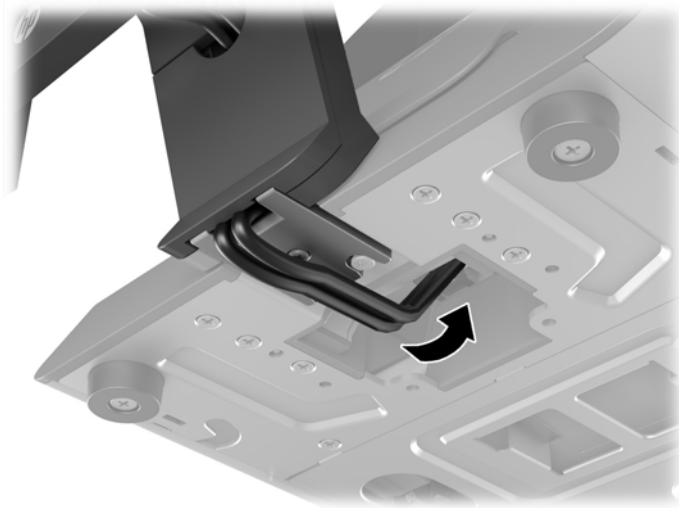



4. リテールシステムコンピューターの前面を下向きにして、柔らかくて清潔な布を敷いた、安定した平らな場所に置きます。

5. アーム マウント用ブラケットをリテールシステムコンピューターの底面に挿入し (1)、ネジでブラケットを固定します (2)。



6. モニターのアーム マウント用ブラケットから出ているケーブルを、リテールシステムコンピューターの底面の中央部分にある穴に通し、リテールシステムコンピューター背面の I/O コネクタに接続します。



 **注記**：リテールシステムコンピューターへのケーブルの接続について詳しくは、コンピューターに付属の説明書を参照してください。

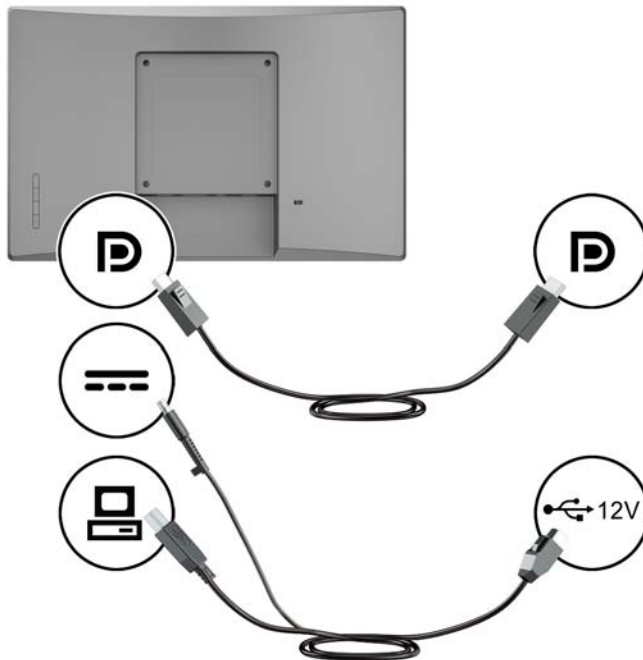
## ケーブルの接続

リテールシステムコンピューターに接続し、モニターを設定するために必要なケーブルは、お使いのビデオ入力および電源コネクタの構成によって異なります。お使いの構成用のケーブルは別売で、HPから入手できます。詳しくは、[13 ページの構成オプション](#)を参照してください。

### 12 V 電源供給機能付き USB ポートを持つリテールシステムコンピューターへのタッチモニターの接続

タッチモニターをリテールシステムコンピューターの底面に取り付ける場合、または 12 V 電源供給機能付き USB ポートを持つリテールシステムコンピューターに接続するスタンドアロンディスプレイとして使用する場合は、次のケーブルを接続します。

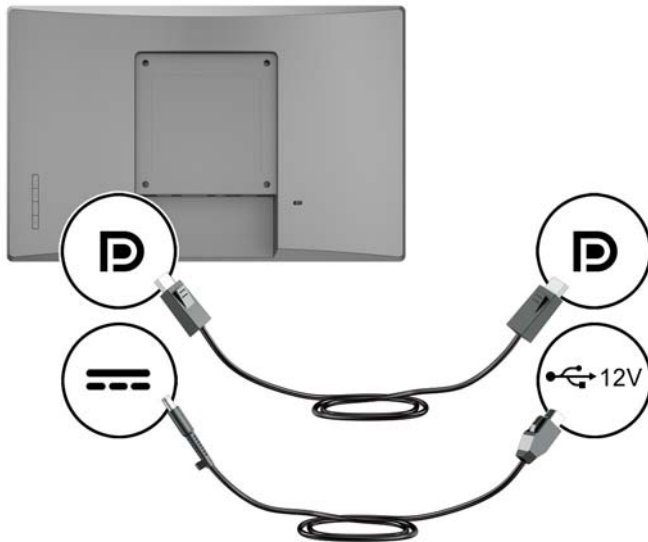
- **DisplayPort ケーブル** : DisplayPort ビデオケーブルの一方の端をモニターの背面にある DisplayPort に接続し、もう一方の端をリテールシステムコンピューターの DisplayPort に接続します。
- **USB/電源「Y」ケーブル** : USB/電源「Y」ケーブルの一方の端にある 2 つのコネクタを、モニターの背面にある USB Type-B ポートおよび電源コネクタに接続します。次に、ケーブルの電源供給機能付き USB 側の端を、リテールシステムコンピューターの 12 V 電源供給機能付き USB ポートに接続します。



## 12V 電源供給機能付き USB ポートを持つリテールシステムコンピューターへのタッチ非対応モニターの接続

タッチ非対応モニターをリテールシステムコンピューターの底面に取り付ける場合、または 12V 電源供給機能付き USB ポートを持つリテールシステムコンピューターに接続するスタンドアロンディスプレイとして使用する場合は、次のケーブルを接続します。

- **DisplayPort ケーブル** : DisplayPort ビデオケーブルの一方の端をモニターの背面にある DisplayPort に接続し、もう一方の端をリテールシステムコンピューターの DisplayPort に接続します。
- **電源ケーブル** : 電源ケーブルのパレル側の端をモニターの背面にある電源コネクタに接続し、ケーブルの電源供給機能付き USB 側の端をリテールシステムコンピューターの 12V 電源供給機能付き USB ポートに接続します。

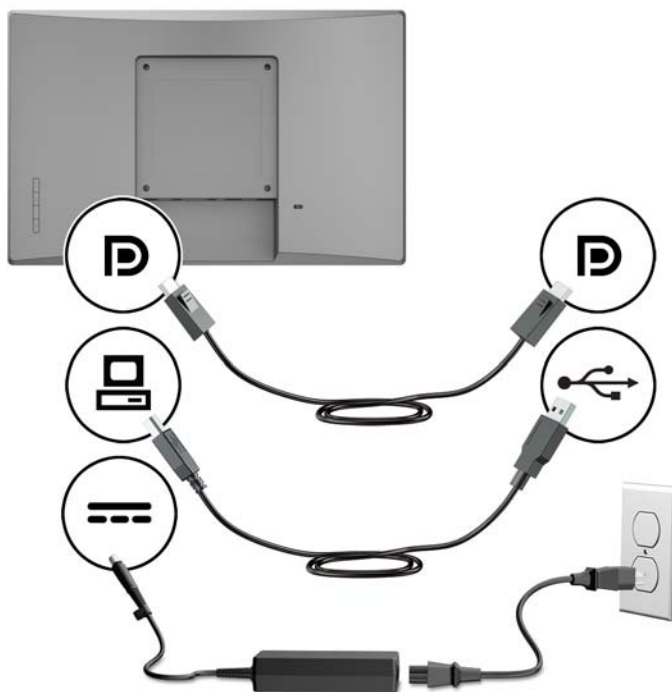




## 12 V 電源供給機能付き USB ポートを持たないリテールシステムコンピューターへのタッチモニターの接続

12 V 電源供給機能付き USB ポートを持たないリテールシステムコンピューターまたは HP デスクトップコンピューターに接続されたスタンドアロンディスプレイとしてタッチモニターを使用する場合は、次のケーブルを接続します。

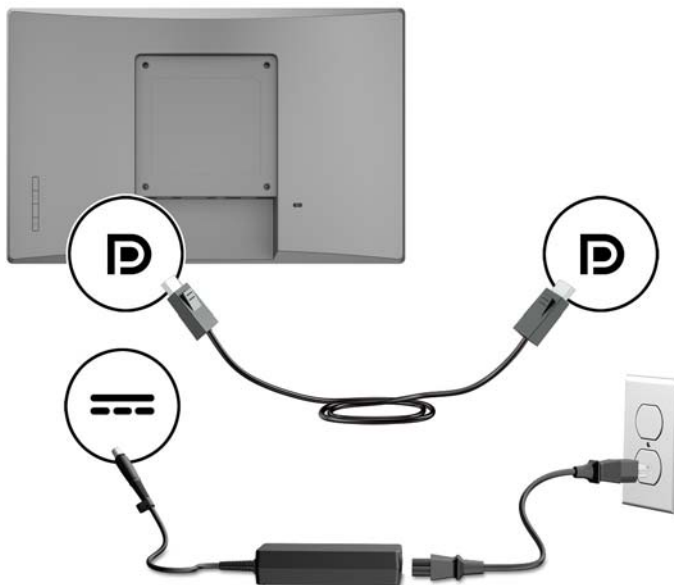
- **DisplayPort ケーブル** : DisplayPort ビデオケーブルの一方の端をモニターの背面にある DisplayPort に接続し、もう一方の端をリテールシステムコンピューターの DisplayPort に接続します。
- **USB B-A ケーブル** : USB 2.0 ケーブルの Type-B 側の端をモニターの USB Type-B ポートに接続し、ケーブルの Type-A 側の端をリテールシステムコンピューターの USB 2.0 Type-A ポートに接続します。
- **電源アダプターケーブル** : 45 W 電源アダプターケーブルの DC 側の端をモニターの背面に接続し、外部電源ケーブルを電源アダプターに接続してから、電源コンセントに差し込みます。



## 12 V 電源供給機能付き USB ポートを持たないリテールシステムコンピューターへのタッチ非対応モニターの接続


12 V 電源供給機能付き USB ポートを持たないリテールシステムコンピューターまたは HP デスクトップコンピューターに接続されたスタンドアロンディスプレイとしてタッチ非対応モニターを使用する場合は、次のケーブルを接続します。

- **DisplayPort ケーブル** : DisplayPort ビデオ ケーブルの一方の端をモニターの背面にある DisplayPort に接続し、もう一方の端をリテールシステムコンピューターの DisplayPort に接続します。
- **電源アダプターケーブル** : 45 W 電源アダプターケーブルの DC 側の端をモニターの背面に接続し、外部電源ケーブルを電源アダプターに接続してから、電源コンセントに差し込みます。



## 構成オプション

お使いの HP リテール システム コンピューターおよびモニター構成に必要なオプション製品および製品番号については、以下の表を参照してください。

 **注記:** お使いのモニター用に以下のオプション製品を購入するには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[製品の検索]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

構成	必要なオプション製品			
10.1 インチ (対角長 25.7 cm) のタッチモニターおよび 14 インチ (対角長 35.6 cm) のタッチモニターまたはタッチ非対応モニターを、12 V 電源供給機能付き USB ポートを持つ HP リテール システム コンピューターに取り付ける	HP アーム マウント用ブラケット	700 mm DisplayPort ケーブル	700 mm USB/電源「Y」ケーブル	700 mm USB 電源ケーブル
				
10.1 インチ (対角長 25.7 cm) および 14 インチ (対角長 35.6 cm) のスタンドアロンタッチモニターを、12 V 電源供給機能付き USB ポートを持つ HP リテール システム コンピューターに接続する	HP モニター スタンド	HP 300 cm DisplayPort ケーブルおよび USB/電源「Y」ケーブルキット		
	モニター スタンド	300 cm DisplayPort ケーブル	300 cm USB/電源「Y」ケーブル	
				
14 インチ (対角長 35.6 cm) のスタンドアロンタッチ非対応モニターを、12 V 電源供給機能付き USB ポートを持つ HP リテール システム コンピューターに接続する	HP モニター スタンド	HP 300 cm DisplayPort ケーブルおよび USB 電源ケーブルキット		
	モニター スタンド	300 cm DisplayPort ケーブル	300 cm USB 電源ケーブル	
				
10.1 インチ (対角長 25.7 cm) および 14 インチ (対角長 35.6 cm) のスタンドアロンタッチモニターを、12 V 電源供給機能付き USB ポートを持たない HP リテール システム コンピューターまたは HP デスクトップに接続する	HP モニター スタンド	HP 300 cm DisplayPort ケーブルおよび USB B-A ケーブルキット	HP 45 W 電源アダプター	
	モニター スタンド	300 cm DisplayPort ケーブル	300 cm USB B-A ケーブル	45 W 電源アダプター
				

構成	必要なオプション製品			
14 インチ（対角長 35.6 cm）のスタンドアロンタッチ非対応モニターを、12 V 電源供給機能付き USB ポートを持たない HP リテールシステムコンピューターまたは HP デスクトップに接続する	HP モニタースタンド	HP 300 cm DisplayPort ケーブルキット	HP 45 W 電源アダプター	
	 モニタースタンド	 300 cm DisplayPort ケーブル	 45 W 電源アダプター	
15.6 インチ（対角長 39.6 cm）のスタンドアロンタッチモニターを、12 V 電源供給機能付き USB ポートを持つ HP リテールシステムコンピューターに接続する	HP コンパクトスタンド	HP 300 cm DisplayPort ケーブルおよび USB/電源「Y」ケーブルキット		
	 コンパクトスタンド	 300 cm DisplayPort ケーブル	 300 cm USB/電源「Y」ケーブル	
15.6 インチ（対角長 39.6 cm）のスタンドアロンタッチモニターを、12 V 電源供給機能付き USB ポートを持たない HP リテールシステムコンピューターまたは HP デスクトップに接続する	HP コンパクトスタンド	HP 300 cm DisplayPort ケーブルおよび USB B-A ケーブルキット	HP 45 W 電源アダプター	
	 コンパクトスタンド	 300 cm DisplayPort ケーブル	 300 cm USB B-A ケーブル	 45 W 電源アダプター

## タッチスクリーン用ドライバーのインストール

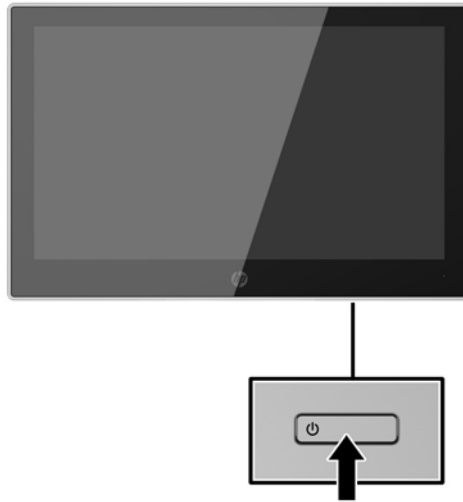
10.1 インチ（対角長 25.7 cm）、14 インチ（対角長 35.6 cm）、および 15.6 インチ（対角長 39.6 cm）のタッチモニターでは、Windows® 7、8.1、および 10 に組み込まれているドライバーがプラグアンドプレイ機能によってインストールされます。これらの Windows ドライバーでは、「タッチ操作でピープ音を鳴らす」機能を有効にできません。

10.1 インチ（対角長 25.7 cm）、14 インチ（対角長 35.6 cm）、および 15.6 インチ（対角長 39.6 cm）のタッチモニターで、「タッチ操作でピープ音を鳴らす」機能を有効にするには、HP のタッチスクリーン用ドライバーをインストールする必要があります。このドライバーは、モニターに付属のディスクに収録されています。また、HP のサポート Web サイトから最新のドライバーをダウンロードできます。タッチドライバーをダウンロードするには、HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして【製品の検索】を選択し、画面の説明に沿ってドライバーをダウンロードします。

## モニターの電源投入

1. コンピューターの電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。

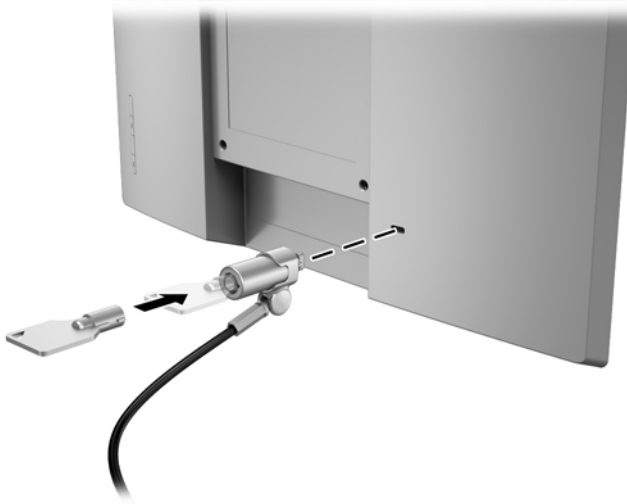
2. モニターのフロントパネルにある電源ボタンを押してモニターの電源を入れます。



- 重要：** モニターを使用しない状態が 12 時間以上経過して、同じ静止画像を表示したままにしておくと、残像が表示されることがあります。モニター画面に残像が表示されないようにするには、常にスクリーンセーバーアプリケーションを有効に設定しておくか、長時間モニターを使用しないときはモニターの電源を切ります。残像はすべての LCD 画面で発生する可能性がありますが、一定の時間が経過すると自然に消えます。モニター画面への「焼き付き」は、HP の保証の対象外です。
- 注記：** 電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、電源ボタンのロックアウト機能が有効になっている可能性があります。この機能を無効にするには、モニターの電源ボタンを 10 秒程度押し続けます。
- 注記：** 電源ランプはオンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューで無効にできます。モニターのフロントパネルの **メニュー** ボタンを押して、**[電力コントロール]**→**[電源ランプ]**→**[オフ]**の順に選択します。

## セキュリティロックケーブルの取り付け

別売のセキュリティロックケーブルを使用して、モニターを固定物に固定できます。



## 2 モニターの使用

### ソフトウェアおよびユーティリティ

モニターに付属のオプティカルディスクには、コンピューターにインストール可能な以下のファイルが収録されています。

- .inf（設定情報ファイル）
- .icm（Image Color Matching ファイル）（調整済みの色空間ごとに1つ）


### 設定情報ファイル

.inf ファイルは、モニターとお使いのコンピューターのグラフィックスアダプターとの互換性を確保するために、Windows オペレーティングシステムが使用するモニターリソースを定義します。

このモニターは Windows プラグアンドプレイ機能に対応しており、.inf ファイルをインストールしなくても正常に動作します。モニターのプラグアンドプレイ機能を利用するには、コンピューターのグラフィックスカードが VESA DDC2 に準拠しており、モニターが直接グラフィックスカードに接続されている必要があります。BNC 分岐コネクタまたは分配バッファ/分配ボックスを通して接続されている場合、プラグアンドプレイ機能は利用できません。

### Image Color Matching ファイル

.icm ファイルはグラフィックスプログラムとともに使用されるデータファイルで、モニターとプリンター間またはスキャナーとモニター間の色調を調整します。このファイルは、プロファイルをサポートするグラフィックスプログラムの実行時に有効になります。

 **注記：** .ICM のカラープロファイルは、ICC（International Color Consortium）のプロファイル形式の仕様に基づいて記述されています。

### .inf および.icm ファイルのインストール


.inf および.icm ファイルを更新する必要がある場合は、これらのファイルをオプティカルディスクからインストールするか、Web サイトからダウンロードしてインストールできます。

### オプティカルディスクからのインストール

.inf および.icm ファイルをオプティカルディスクからコンピューターにインストールするには、以下の操作を行います。

1. オプティカルディスクをコンピューターのオプティカルドライブに挿入します。オプティカルディスクのメニューが表示されます。
2. **[HP Monitor Software Information]**（HP モニターソフトウェア情報）ファイルを読みます。
3. **[Install Monitor Driver Software]**（モニタードライバーソフトウェアをインストールする）を選択します。

4. 画面の説明に沿って操作します。
5. Windows の[画面のプロパティ]に適切な解像度およびフレッシュ レートが表示されていることを確認します。

 **注記:** インストール時にエラーが発生した場合は、デジタル署名されているモニターの.inf および.icm ファイルを手動でインストールする必要があります。オプティカル ディスクに収録されている[HP Monitor Software Information]ファイルを参照してください。

## Web サイトからのダウンロード

オプティカルドライブを搭載したコンピューターまたは入力デバイスがない場合は、以下の操作を行って、最新バージョンの.inf および.icm ファイルを HP のディスプレイのサポート Web サイトからダウンロードします。

1. <http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスします。
2. [ソフトウェア/ドライバー]を選択します。
3. 画面の説明に沿ってお使いのモニターを選択し、ソフトウェアをダウンロードします。

## オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使用

オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューを使用して、好みに応じてモニターの画面表示を調整します。モニターのパネルにあるボタンを使用して OSD メニューにアクセスし、調整を行うことができます。

OSD メニューにアクセスして調整するには、以下の操作を行います。

1. モニターの電源が入っていない場合は、電源ボタンを押してモニターの電源を入れます。
2. OSD メニューにアクセスするには、パネルにある 4 つのボタンのどれかを押してボタンを有効にしてから、メニュー ボタンを押して OSD を表示します。
3. 3 つの機能ボタンを使用すると、メニュー項目の移動、選択、および調整を実行できます。オンスクリーン ボタンのラベルは、有効になっているメニューまたはサブメニューによって変わります。

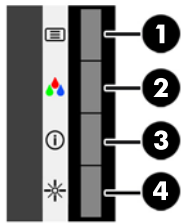
以下の表に、OSD メニューのメニュー項目を示します。

メインメニュー	説明
輝度	画面の輝度を調整します
コントラスト	画面のコントラストを調整します
カラーコントロール	画面の色を選択および調整します
入力コントロール	ビデオ入力信号を調整します
イメージコントロール	画像を調整します
電力コントロール	電源設定を調整します
メニューコントロール	OSD メニューおよび機能ボタンのコントロールを調整します
マネージメント	DDC/CI サポートを有効または無効にして、すべての OSD メニュー設定を初期設定に戻します
言語	OSD メニューを表示する言語を選択します。初期設定は英語です

メインメニュー	説明
情報	モニターに関する重要な情報を表示します
終了	OSD メニュー画面を終了します

## 機能ボタンの割り当て

オンスクリーンディスプレイ（OSD）パネルにある4つのボタンのどれかを押し、ボタンが有効になり、画面上にボタンのアイコンが表示されます。工場出荷時の初期設定のボタンのアイコンおよび機能を以下に示します。




ボタン	機能
(1) メニュー	OSD メニューが表示されます
(2) カラーコントロール (機能ボタン2: 割り当て可能)	カラーメニューを開いて画面の色を調整します
(3) 情報 (機能ボタン3: 割り当て可能)	情報メニューが表示されます
(4) 輝度 (機能ボタン4: 割り当て可能)	輝度の調整用スケールが表示されます

機能ボタンを初期設定から変更し、ボタンが有効になったときに、頻繁に使用するメニュー項目にすばやくアクセスできるようにすることができます。

機能ボタンを割り当てるには、以下の操作を行います。

1. フロントパネルにある4つのボタンのどれかを押し、ボタンを有効にしてから、メニューボタンを押してOSDメニューを表示します。
2. OSDメニューで、[メニューコントロール]→[ボタンの割り当て]の順に選択し、割り当てるボタンで使用可能なオプションをどれか選択します。

 **注記:** 割り当てることのできる機能ボタンは3つのみです。メニューボタンは割り当てなおすことができません。



## 自動スリープモードの使用

このモニターは、自動スリープモードを設定することにより、モニターの省電力状態を有効または無効にできます。自動スリープモードの有効または無効は、オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューで設定できます。自動スリープモードが有効になっている場合（初期設定では有効）、ホストコンピューターから低電力モードの信号（水平同期信号と垂直同期信号のどちらかが検出されない状態）を受け取ると、モニターは省電力状態になります。

省電力状態（スリープモード）になると、モニターの画面には何も表示されず、バックライトはオフになり、電源ランプはオレンジ色に点灯します。この状態のモニターの消費電力は 0.5 W 未満です。ホストコンピューターからアクティブな信号を受け取ると（ユーザーがマウスやキーボードを操作した場合など）、モニターはスリープモードから復帰します。

自動スリープモードは OSD メニューで無効にできます。OSD パネルにある 4 つのボタンのどれかを押しボタンを有効にしてから、メニュー ボタンを押して OSD メニューを表示します。OSD メニューで、**【電力コントロール】→【自動スリープモード】→【オフ】**の順に選択します。

## 3 サポートおよびトラブルシューティング

### 一般的なトラブルの解決方法



以下の表に、トラブル、考えられる原因、および推奨する解決方法を示します。

トラブル	原因	解決方法
画面に何も表示され ないか、画像が点滅する	電源コードが外れている	モニターの電源コードを接続します
	電源ボタンがオフになっ ている	モニターの電源ボタンを押します <b>注記：</b> 電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、 電源ボタンを 10 秒程度押し続けて、電源ボタンの ロックアウト機能を無効にします
	コンピューターの電源がオ フになっている	コンピューターの電源を入れます
	ビデオケーブルが接続され ていない	DisplayPort ビデオケーブルをコンピューターおよび モニターに接続します。ビデオケーブルを接続する ときにコンピューターの電源がオフになっているこ とを確認してください
	システムがスリープモード になっています	キーボードの任意のキーを押すかマウスを動かして、 スリープモードを終了します
	ビデオカードに互換性がな い	ビデオカードを交換するか、コンピューターに搭載さ れている DisplayPort に DisplayPort ケーブルを接続し ます
画像がぼやけている、不 鮮明、または暗すぎる	輝度が低すぎる	オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを開い て <b>【輝度】</b> を選択し、必要に応じて輝度スケールを調整 します
<b>【入力信号が見つかりま せんでした】</b> というメッ セージが画面に表示さ れる	モニターのビデオケーブル が外れている	DisplayPort ビデオケーブルをコンピューターおよび モニターに接続します。ビデオケーブルを接続する ときにコンピューターの電源がオフになっているこ とを確認してください
	ビデオ信号がない	コンピューターからビデオ信号が送信されているこ とを確認してください
<b>【入力信号が範囲外】</b> とい うメッセージが画面に 表示される	ビデオ解像度やリフレッ シュレートが、モニターがサ ポートするレベルを超える レベルに設定されている	サポートされている値に設定値を変更します。詳し くは、 <a href="#">28 ページのプリセットディスプレイ解像度</a> を参照してください
モニターの電源は切れ るが、スリープモードに は移行していないよう に見える	モニターの省電力機能が無 効になっている	OSD メニューを開き、 <b>【電力コントロール】</b> → <b>【自動ス リープモード】</b> の順に選択して、自動スリープを <b>【オ ン】</b> に設定します
<b>【OSD Lockout】</b> と画面に 表示される	モニターの OSD ロックアウ ト機能が有効になっている	モニター パネルの <b>メニュー</b> ボタンを数秒間押し続け て、OSD メニューのロックを解除します
<b>【Power Button Lockout】</b> と画面に表示される	モニターの電源ボタンの ロックアウト機能が有効に なっている	モニターの <b>電源</b> ボタンを数秒間押し続けて、電源ボタ ンのロックアウト機能を無効にします

# タッチスクリーンのヒントおよびトラブルシューティング

タッチスクリーンのメンテナンスは、以下のヒントおよびトラブルの解決方法に沿って正しく行ってください。

## タッチスクリーンのヒント

- ディスプレイの外観をいつまでも美しく保つために、定期的に柔らかい布で拭いてください。しつこい汚れには、低刺激の洗浄剤を使用してください。詳しくは、[24 ページのモニターの清掃](#)を参照してください。
-  **重要：**希釈用溶剤、ベンゼン、腐食作用のある洗剤などの強力な洗浄剤はディスプレイを傷める可能性があるため、使用しないでください。
- 決してご自分で製品を分解したり修理したりしないでください。この項目で説明されている内容でも問題が解決されない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。
- 購入時の梱包材は保管しておいてください。再びディスプレイの輸送が必要になった場合に使用できます。
-  **注記：**再梱包する場合は、工場出荷時と同じ梱包でディスプレイを包装してください。
- USB ケーブルを接続しなおした場合、またはコンピューターがスリープモードから復帰した場合、タッチ機能を使用できるようになるまで約 7 秒かかります。

## タッチスクリーンのトラブルシューティング


トラブル	解決方法
タッチスクリーンに触れてもコンピューターがスリープモードから復帰しない	スリープモードからの復帰はタッチスクリーンでサポートされていません。スリープモードから復帰するにはキーボードまたはマウスを使用します
モニターから USB ケーブルを外してすぐに接続しなおすと、タッチ機能が無効になる	オペレーティングシステムでは、USB デバイスが取り外されるかまたは接続されると、システムパラメーターの調整に若干時間がかかります。USB ケーブルを再び外して 5 秒以上待ってから、もう一度接続します
全画面で表示されない低い解像度のビデオモードではタッチ操作が正しく機能しない	モニターは Fill to Aspect Ratio (縦横比に合わせる) 機能をサポートしますが、タッチコントローラーは全画面より小さいサイズの画像への対応方法がわかりません。解像度を最適な解像度に変更してください
1 回のタッチが 2 回のタッチとして認識される。ペイントツールを使用している場合は 1 本の指で同時に 2 本の線が引かれる	タッチコントローラーでは、指やスタイラスペンが触れている「タッチ」領域のサイズに限界があります。通常、人差し指や親指の腹のような比較的平らな部分よりも、接する面積の少ない指先でタッチした方がうまく動作します
デュアルスクリーン構成でモニターを使用している場合に、セカンダリディスプレイでタッチ機能が動作しない	USB 接続では、シングルタッチスクリーンモニターのみが動作可能です。セカンダリモニターがタッチモニターである場合は、2 本目の USB ケーブルを接続する必要があります
タッチ機能がうまく動作しない	画面が汚れている可能性があります。詳しくは、 <a href="#">24 ページのモニターの清掃</a> を参照してください

## ボタンのロックアウト

**電源** ボタンまたは**メニュー** ボタンを 10 秒程度押し続けると、ボタンの機能がロックアウトされます。機能を復元するには、ボタンをもう一度 10 秒間押し続けます。この機能は、モニターの電源が入っていて、アクティブな信号が表示されており、オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューが閉じている場合にのみ使用できます。


## 製品サポート

モニターの使用について詳しくは、HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[すべてサポート]を選択してから、お使いのモデルを検索フィールドに入力して、虫眼鏡の形のアイコンをクリックします。

 **注記**：モニターの説明書、リファレンスガイド、およびドライバーは、<http://www.hp.com/jp/support/> から入手できます。

以下の作業を実行できます。

- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする

 **注記**：ご希望の言語がチャットサポートに対応していない場合は、英語でのサポートをご利用ください。

- HP のサービスセンターを探す

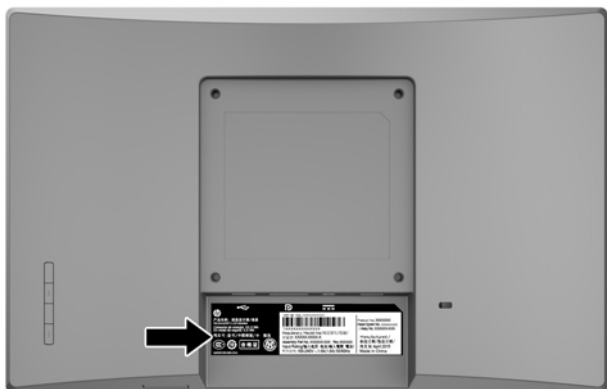
## お問い合わせになる前に

トラブルシューティングの項目やオンラインの技術サポートを参照しても問題が解決しない場合は、HP のサポート窓口も利用できます。HP のサポート窓口にお問い合わせになるときに、以下のような情報を事前にご準備いただくと、解決がより迅速になる場合があります。

- モニターのモデル番号
- モニターのシリアル番号
- 購入年月日および購入店名
- 問題が発生したときの状況（できるだけ具体的にお願いします）
- 表示されたエラー メッセージ
- ハードウェア構成
- 使用しているハードウェアおよびソフトウェアの名前とバージョン

## シリアル番号と製品番号の位置


シリアル番号および製品番号は、ディスプレイ本体の背面にあるラベルに記載されています。お使いのモデルのモニターについて HP にお問い合わせになるときに、これらの番号が必要になる場合があります。



## 4 モニターの保守

### 保守に関するガイドライン


- モニターのキャビネットを開けたり自分で修理したりしないでください。このガイドに記載されている調整機能のみを使用してください。正常に動作しない場合や、モニターを落としたり破損したりした場合には、HP のサポート窓口にお問い合わせください。
- 外部電源は、モニター裏面のラベルに記載された条件に適合するものを使用してください。
- モニターを使用していないときには、モニターの電源を切るようにしてください。スクリーンセーバープログラムを使用したり、モニターを使用していないときに電源を切るようにしたりすると、モニターを長くお使いいただけます。

 **注記**：モニター画面への「焼き付き」は、HP の保証の対象外です。

- キャビネットの-slotや開口部は通気のために必要です。slotや開口部をふさいだり覆ったりしないでください。また、異物を押し込んだりしないでください。
- モニターは通気のよい場所に設置し、過度の光熱や湿気にさらさないようにします。
- モニター スタンドを取り外すときは、モニターの表面を傷つけたり、汚したり、破損したりしないように、表面が柔らかい場所に前面を下にして置いてください。

### モニターの清掃

1. モニターの電源を切り、コンピューターへの外部電源の供給を完全に遮断するには、電源を切った後、電源コンセントから電源コードのプラグを抜いてください。
2. 清潔で柔らかい、静電気防止加工のされた布で画面およびキャビネットを拭いて、モニターからほこりを取り除きます。
3. 汚れが落ちにくい場合は、水とイソプロピルアルコールを 50 : 50 の割合で混合した溶液を使用します。


 **重要**：布にクリーナーをスプレーし、湿らせた布を使用して画面をそっと拭きます。決して、クリーナーを画面に直接吹きかけないでください。クリーナーがベゼル裏側に入ってしまう、電子部品が損傷するおそれがあります。

**重要**：ベンゼン、シンナーおよびその他の揮発性の溶剤など、石油系の物質を含むクリーナーをモニター画面やキャビネットの清掃に使用しないでください。これらの化学物質を使用すると、モニターが損傷するおそれがあります。

### モニターの運搬

モニターを運搬する場合は、モニター出荷時の梱包箱および緩衝材、またはそれらと同等の部材を使用してしっかり梱包してください。

# A 技術仕様

 **注記:** ユーザーガイドに記載されている製品仕様は、製品の製造から出荷までの間に変更されている場合があります。

この製品の最新の仕様またはその他の仕様について詳しくは、<http://www.hp.com/go/quickspecs/>（英語サイト）にアクセスして、該当するモニターモデルを検索し、モデル別の情報を参照してください。

## 10.1 インチ（対角長 25.7 cm）モデル

技術仕様	
ディスプレイ	<b>10.1 インチ（25.7 cm）</b>
種類	TFT LCD
表示可能画像サイズ	<b>25.7 cm / 10.1 インチ（対角方向）</b>
最大質量（非梱包時）:	<b>1.15 kg</b>
寸法（ディスプレイ本体のみ）	
高さ	<b>17.2 cm</b>
奥行き	<b>4.2 cm</b>
幅	<b>24.6 cm</b>
最大グラフィックス解像度	1280×800（60 Hz）デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1280×800（60 Hz）デジタル入力
環境条件:	
動作時温度	<b>5 ~ 35°C</b>
非動作時温度	<b>-20 ~ 60°C</b>
電源	100 ~ 240 V、50 ~ 60 Hz
電源出力電圧	アダプター : 19.5 V/2.31 A PC 出力 : 12 V/1.8 A
入力端子	DisplayPort

## 14 インチ（対角長 35.6 cm）モデル

技術仕様	
ディスプレイ	<b>14 インチ（35.6 cm）</b>
種類	TFT LCD
表示可能画像サイズ	<b>35.6 cm / 14 インチ（対角方向）</b>
最大質量（非梱包時）:	<b>1.7 kg</b>
寸法（ディスプレイ本体のみ）	
高さ	<b>21.8 cm</b>
奥行き	<b>4.2 cm</b>
幅	<b>34.0 cm</b>
最大グラフィックス解像度	1366×768（60 Hz）デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1366×768（60 Hz）デジタル入力
環境条件:	
動作時温度	<b>5 ~ 35°C</b>
非動作時温度	<b>-20 ~ 60°C</b>
電源	100 ~ 240 V、50 ~ 60 Hz
電源出力電圧	アダプター : 19.5 V/2.31 A PC 出力 : 12 V/1.8 A
入力端子	DisplayPort



## 15.6 インチ（対角長 39.6 cm）モデル

技術仕様	
ディスプレイ	15.6 インチ（39.6 cm）
種類	TFT LCD
表示可能画像サイズ	39.6 cm / 15.6 インチ（対角方向）
最大質量（非梱包時）:	3.0 kg
寸法（ディスプレイ本体のみ）	
高さ	25.1 cm
奥行き	4.5 cm
幅	39.7 cm
最大グラフィックス解像度	1366×768（60 Hz）デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1366×768（60 Hz）デジタル入力
環境条件:	
動作時温度	5 ~ 35°C
非動作時温度	-20 ~ 60°C
電源	100 ~ 240 V、50 ~ 60 Hz
電源出力電圧	アダプター : 19.5 V/2.31 A PC 出力 : 12 V/1.8 A
入力端子	DisplayPort

## 別売の外部電源アダプター

製品	HP 製品番号	供給元	モデル番号	供給元番号	電源電圧
45 W Smart nPFC 3 ピン RC 4.5 mm コネクタ (非スリム)	740015-003	Delta Electronics, Inc.	HSTNN-DA40	ADP-45FE B	19.5 V/2.31 A
45 W Smart nPFC 3 ピン RC 4.5 mm コネクタ (非スリム)	740015-002	Chicony Power Technology Co., Ltd.	HSTNN-CA40	A045R07DH	19.5 V/2.31 A
45 W Smart nPFC 3 ピン RC 4.5 mm コネクタ (非スリム)	740015-001	Lite-on Technology (Changzhou) Co., Ltd.	HSTNN-LA40	PA-1450-36HE	19.5 V/2.31 A

## プリセットディスプレイ解像度

以下の表に示すディスプレイ解像度はこのモニターで使用される最も標準的なもので、初期設定として設定されています。モニターによってこれらのプリセットモードが自動的に認識され、正しいサイズの画像が画面の中央に表示されます。

### 10.1 インチ（対角長 25.7 cm）モデル

プリセット	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640×480	31.469	59.940
2	720×400	31.469	70.087
3	800×600	37.879	60.317
4	1024×768	48.363	60.004
5	1280×720	45.000	60.000
6	1280×800	49.702	59.810

### 14 インチ（対角長 35.6 cm）モデルおよび 15.6 インチ（対角長 39.6 cm）モデル

プリセット	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640×480	31.469	59.940
2	720×400	31.469	70.087
3	800×600	37.879	60.317
4	1024×768	48.363	60.004
5	1280×720	45.000	60.000
6	1280×800	49.702	59.810
7	1280×1024	63.981	60.020
8	1366×768	47.712	59.790

## ユーザーモードの使用

以下のような場合、ビデオコントローラーから送られてくる信号がプリセットモードと一致しないことがあります。


- 標準グラフィックスアダプターを使用していない場合
- 標準グラフィックスアダプターを使用しているがプリセットモードを使用していない場合

このような場合、オンスクリーンディスプレイメニューでモニターのパラメーターを再調整する必要があります。変更は、適用したいモードすべてに対して行うことができ、メモリに保存されます。モニターには新しい設定が自動的に保存され、この新しいモードはプリセットモードと同様に自動的に認識されます。プリセットモードの他に、10以上のユーザーモードを新しく登録して保存できます。

## 省電力機能

このモニターでは、省電力状態がサポートされます。水平同期信号または垂直同期信号が検出されない場合、モニターは省電力状態になります。このように信号が検出されない場合は、モニターの画面には何も表示されず、バックライトはオフになり、電源ランプはオレンジ色に変わります。省電力状態時のモニターの消費電力は0.5Wです。短時間のウォームアップ後に通常の動作モードに戻ります。

省電力機能の設定の手順について詳しくは、コンピューターに付属の説明書を参照してください（省電力機能は、エネルギーセーブ機能、パワーマネジメント機能、節電機能など、説明書によって名称が異なる場合があります）。

 **注記：**上記のモニターの省電力機能は、省電力機能に対応するコンピューターに接続されている場合にのみ有効です。

モニターのエネルギーセーブユーティリティ内で設定値を選択すると、事前に決めた時刻にモニターが省電力状態になるように設定することもできます。モニターのエネルギーセーブユーティリティによってモニターが省電力状態になると、電源ランプはオレンジ色で点滅します。


---

## B ユーザー サポート

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にもお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売しています。

### サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティング システム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせて機能するようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、モニターに接続されているお使いの入力デバイスの検索機能を使用してください。

 **注記：** 特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

### HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザー ガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、[http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact\\_us.html](http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html)（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。